



「石柱庵とナチュラルアートプロジェクト」

プログラム大津島 × 大津島地区コミュニティ推進協議会

- 教育・子育て
- 地域づくり
- 福祉・健康・医療
- 産業・観光
- その他(国際交流)
- 生涯学習・人権
- 安心安全
- 都市基盤
- 環境共生



アートを通じて新たな大津島の魅力を発信する

お茶や「石」のアートを通じて、大津島の独自の文化や歴史に触れる機会を提供し、新たな島の魅力を発信すると共に観光客の増加、地域の活性化を図る。

PROJECT POINT

- 1 お茶や「石」のアートを通して観光客の増加・地域の活性化を図る
- 2 大津島独自の文化や歴史に触れてもらう機会を作る

APPROACH

新たな観光コンテンツの造成による観光客の誘致

「石柱庵とナチュラルアートプロジェクト」の取り組み

人間魚雷「回天」の歴史の島で知られる大津島には、豊かな自然と島民の素朴な暮らしが今も息づいている。コンビニや娯楽施設もなく、まさに日本の原風景とも言えるこの島の財産を活用するため、十数年に渡って計画していた「石柱庵とナチュラルアートプロジェクト」を共創プロジェクトに参加することで本格的に始動させ、このプロジェクトの総合プロデューサーである陶芸家・内田綱一氏の元で「石柱庵」を作り新たな観光コンテンツを造成した。そこで定期的な茶談会を開催するなどして観光客を誘致し、地域を活性化させ、大津島の良さをアピールした。

「石柱庵とナチュラルアートプロジェクト」の目標

大津島には回天の歴史や文化など沢山の財産があるが、限界集落になりつつあり、島はいずれ無人島になってしまう可能性がある。無人島にしないために島へ来る観光客の数をさらに増やし、交流人口を増加させることで地域が活性化しようホームページを立ち上げるなどして、プロジェクトの活動を続けていきたい。

【取材日：2018.01.26】